

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和８年度筑後川流域を対象とした流域総合水管理の推進に向けた流域総合水管理循環モデルの開発（流域治水課）
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚 原 隆 夫 福岡県久留米市高野一丁目２番１号
契 約 締 結 日	令和 ８年 ６月２３日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 九州大学
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥ 2, 8 6 0, 0 0 0 －
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥ 2, 8 6 0, 0 0 0 －
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

件 名：筑後川流域を対象とした流域総合水管理の推進に向けた流域
総合水管理循環モデルの開発

契約の相手方：国立大学法人九州大学 総長 石橋 達朗

随意契約とする理由：

本委託は、筑後川流域を対象として、治水・利水・環境の三側面を統合的に評価可能な「流域総合水循環モデル」を新たに開発し、流域総合水管理の推進に資する科学的基盤を構築するものである。

本委託は、国土交通省が研究開発課題の公募を行い、同水管理・国土保全局及び国土技術政策総合研究所に設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において審査された結果、本研究課題及び委託先（九州大学 丸谷靖幸を研究代表者とする共同研究体）が令和８年度の新規課題として選定されたものである。なお、審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局のホームページ等において詳細に公表されている。

よって、本委託は、審議会等により委託先が決定されたものの委託契約に該当するので、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３項の規定により、随意契約するものである。

（随意契約理由作成者）

筑後川河川事務所 流域治水課長